

九建日報

発行所

株式会社 九建日報社
〒812-0018 福岡市博多区住吉5-9-19
電話 代表 092(431)5361 番
FAX 092(431)7613 番
購読料 1ヵ月 6,300円

北九州支局 TEL093(921)5011
佐賀支局 TEL0952(34)5540
長崎支局 TEL095(827)5595
熊本支局 TEL096(363)1553
大分支局 TEL097(543)5234
宮崎支局 TEL0985(24)6688
鹿児島支局 TEL099(259)3426
<http://www.kyuukennippou.co.jp>

現場
見学会

FWGウッドチップ工法

福岡・佐賀から50人が参加

法面工事の
伐採木材
生育基盤材に再利用

ミラクルソル協会

【佐賀】ミラクルソル協会（原裕理事長）は30日、「FWGウッドチップ工法」の現場見学会を開催し写真した。

見学会には福岡市や田川土木事務所、佐賀土木事務所など福岡、佐賀の官公庁職員、建設コンサルタント会社の技術者ら約50人が参加し、福岡県五ヶ山ダム建設事務所発注の「付替国道

3.85号法面对策工事」の施工現場を見学した。

現場見学会に先立ち、那珂川町のミリカローデン那珂川で、ガラス廃材を再利用した新素材ミラクルソルの特性や効果、工法などの説明があり、原理事長は「ミラクルソルは軽量かつ強固な特性を持ち、保水材、ろ過材、骨材、地盤改良材などとして利用でき

る。現在、環境緑化や環境土木、水環境の分野で16の工法を提案しており、今後も新工法の開発を進めていきたい」などと話した。

今回、現場見学会を開いた「FWGウッドチップ工法」は、法面工事で伐採した木材を現地でチップ化し、生育基盤材として再利用するもの。伐採したばかりの木材は、乾燥している

ためにそのまま現地で使用することができないが、同工法では吸水性、保水性に優れるミラクルソルを混合することでそれを可能とし、木材を運び出すコストが削減できるメリットもある。

説明会のあと、参加者は同工法を採用している施工現場に移動し、25mmに破碎したチップにミラクルソルと肥料などを混合させた生育基盤材を吹き付ける様子を見学。現場では施工者の不二グラウト工業の古里昌士工事係長が施工手順などを説明し、参加者は余った場合の木材の利用法などについて質問していた。

